

第138回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

骨粗鬆症の診断と治療

日時：平成22年7月29日(木) 13:00~17:00

場所：日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 Tel.03-3946-2121(代)

入場
無料

13:00 開会の挨拶

高久 史磨(日本医学会長)

13:05 序論：生活習慣と骨粗鬆症

中村 耕三(東京大・整形外科)

I. 座長：中村 耕三(東京大・整形外科)

13:15 1. 骨粗鬆症の骨折リスクと治療開始時期の判断

藤原 佐枝子((財)放射線影響研究所 臨床研究部)

13:40 2. 骨粗鬆症関連の転倒骨折、その予防と治療

原田 敦(国立長寿医療研究センター病院・先端機能回復診療部)

II. 座長：松本 俊夫(徳島大ヘルスバイオサイエンス研究部・生体情報内科学)

14:05 3. 薬物治療の選択

松本 俊夫(徳島大ヘルスバイオサイエンス研究部・生体情報内科学)

14:30 4. Bisphosphonateによる骨粗鬆症治療

萩野 浩(鳥取大・保健学科・リハビリテーション部)

III. 座長：太田 博明(国際医療福祉大／山王メディカルセンター・女性医療センター)

14:55 5. エストロゲンとSERMによる骨粗鬆症治療

太田 博明(国際医療福祉大／山王メディカルセンター・女性医療センター)

15:20 6. ステロイド骨粗鬆症の診断と治療

宗圓 聰(近畿大奈良病院・整形外科・リウマチ科)

15:45 休憩

16:00 総合討論

司会：中村 耕三(東京大・整形外科)

松本 俊夫(徳島大ヘルスバイオサイエンス研究部・生体情報内科学)

太田 博明(国際医療福祉大／山王メディカルセンター・女性医療センター)

16:55 閉会の挨拶

久道 茂(日本医学会副会長)

17:00 終了

主催：日本医学会

第138回 日本医学会シンポジウム組織委員：中村 耕三・松本 俊夫・太田 博明

参加費：無料 出席者は討論に参加できます。

参加方法：[FAX 送信] [郵便はがき] [日本医学会ホームページ登録]

(3方法) (記入項目：氏名／住所／電話／職業)

氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させていただきます。

第三者に提供することはありません。

入場券：参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り：先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)

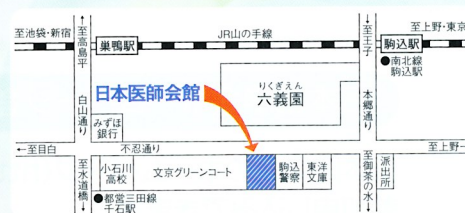
問合せ先：日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

電話：03-3946-2121(代) FAX：03-3942-6517

URL：http://jams.med.or.jp/

参加者には、日本医師会生涯教育制度(4単位)および8カリキュラムコード(11, 19, 60, 61, 62, 73, 77, 82)が付与されます。同時に日本内科学会認定総合内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行されます。(但し関係者のみ)



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

日本医学会

